

株式会社日本アクア

2018年12月期 決算説明会

2019年2月25日

株式会社日本アクア
(証券コード1429)
〒108-0075
東京都港区港南2-16-2
TEL:03-5463-1117
FAX:03-5463-1118

2018年12月期の決算について

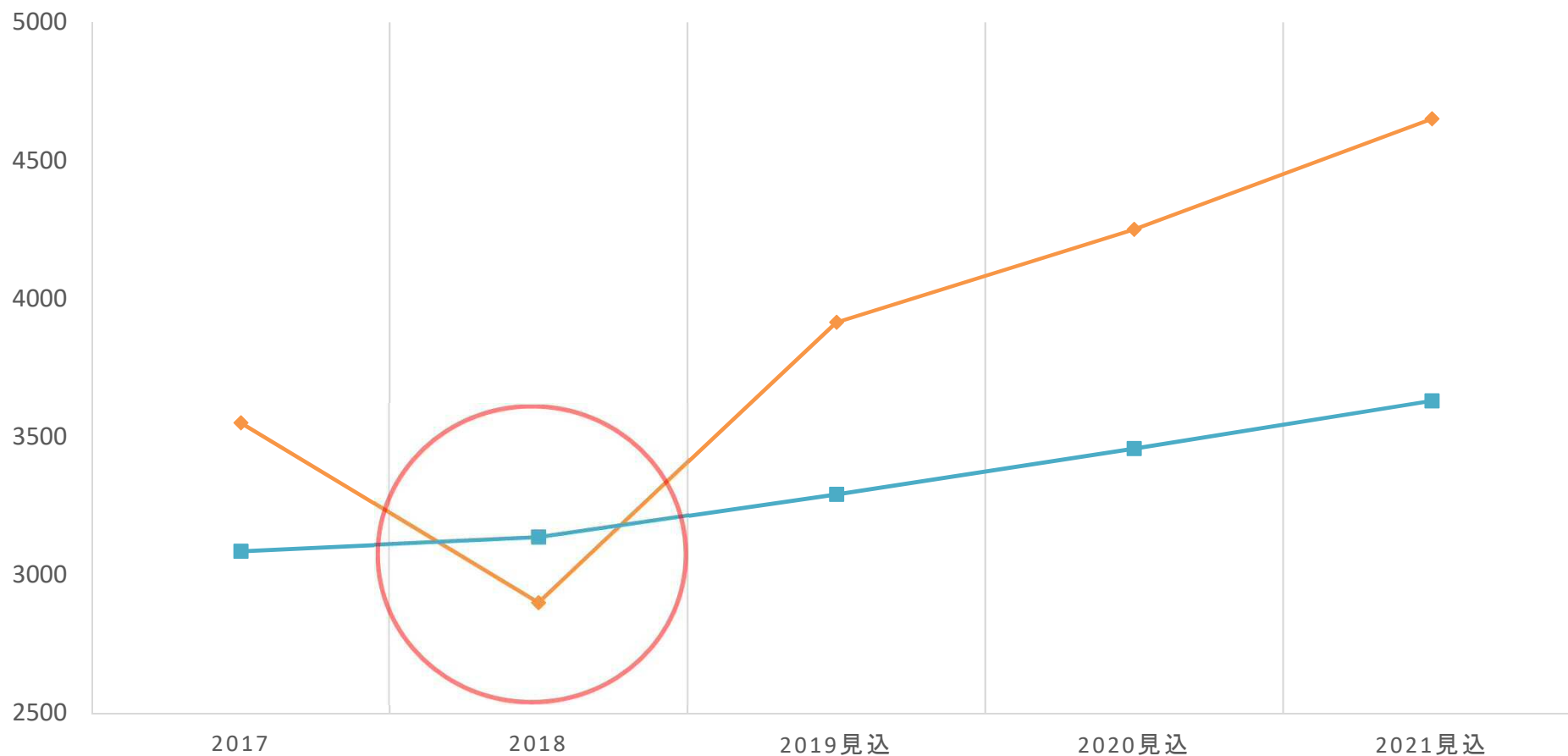
イソシアネート生産動向分析



イソシアネートアジア需給バランス推移予測

—●— 供給 —■— 需要

単位：千トン



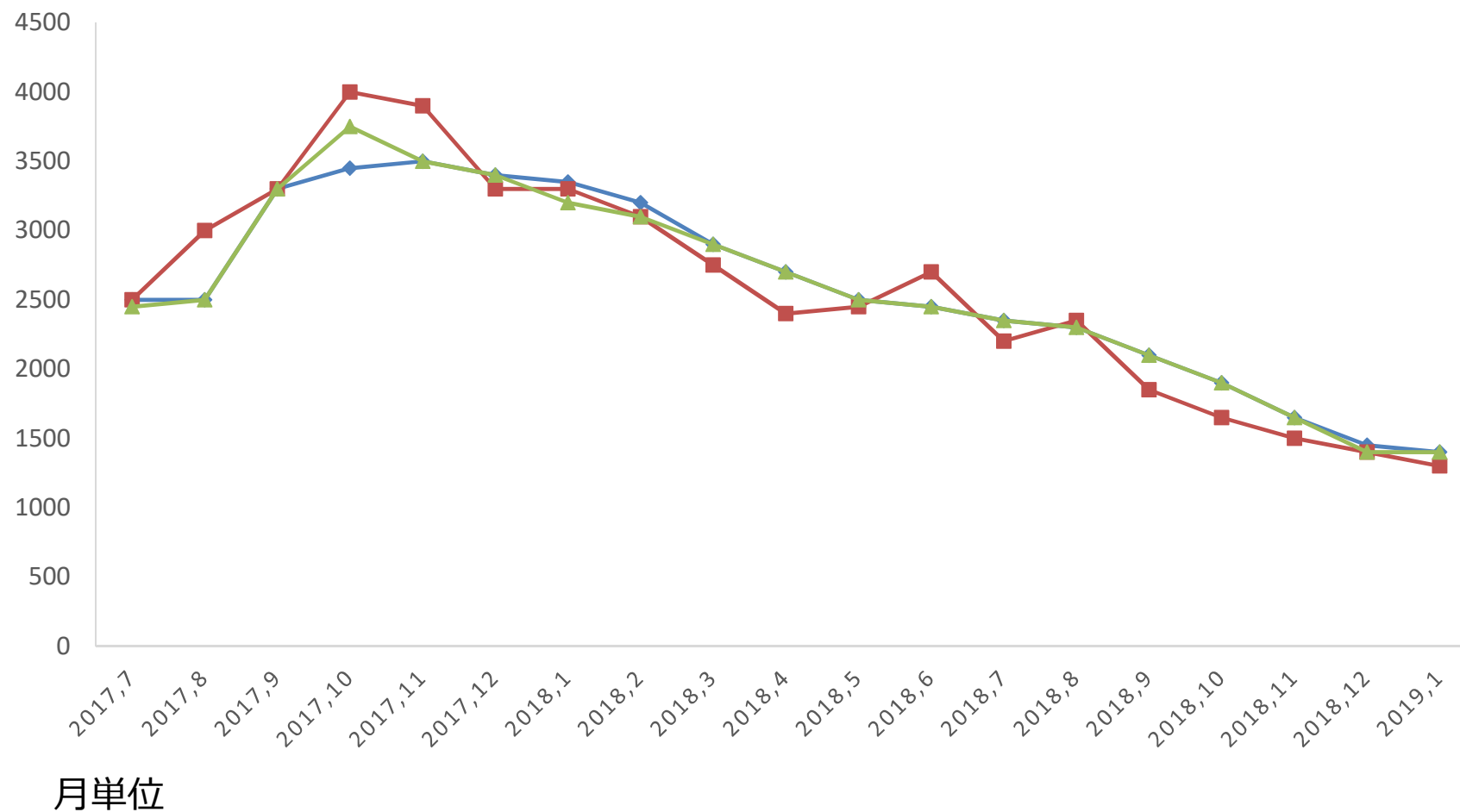
イソシアネート価格推移



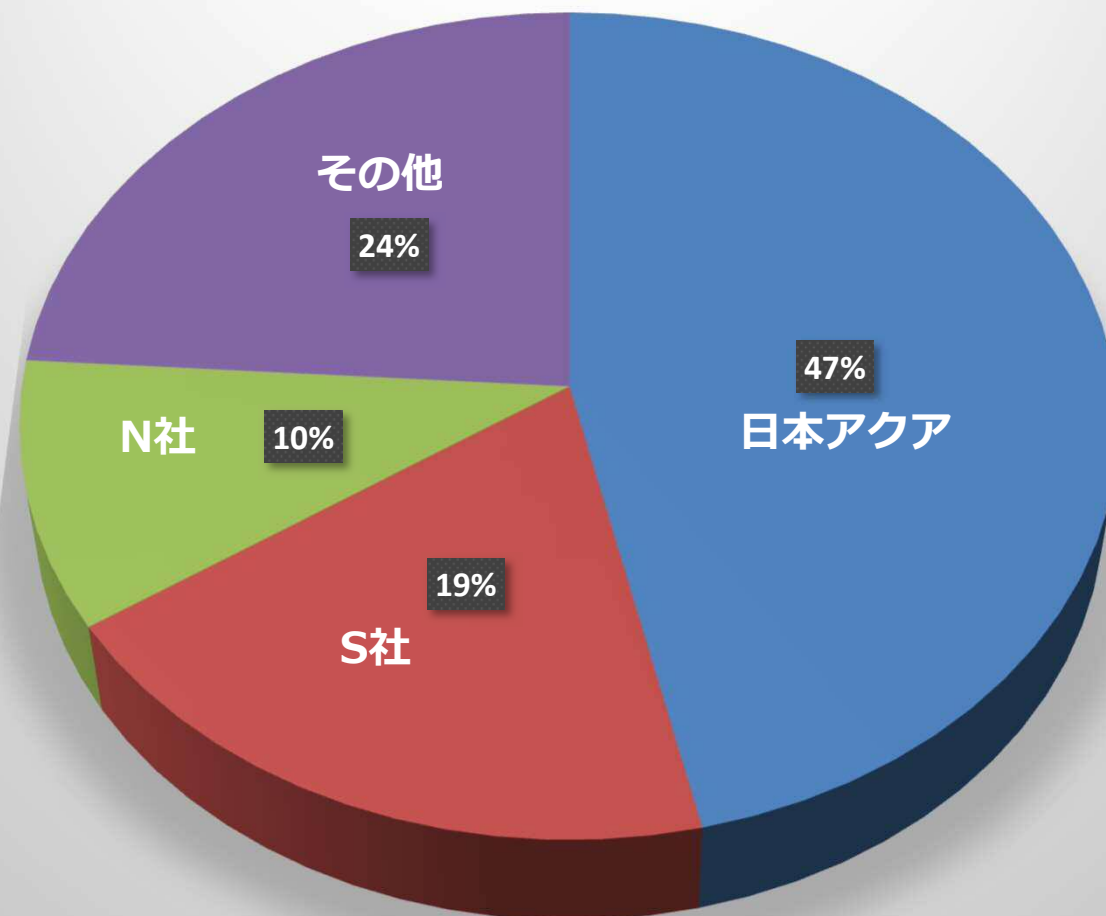
2017年7月～2019年1月グラフ

◆ 東南アジア ■ 中国 ▲ インド

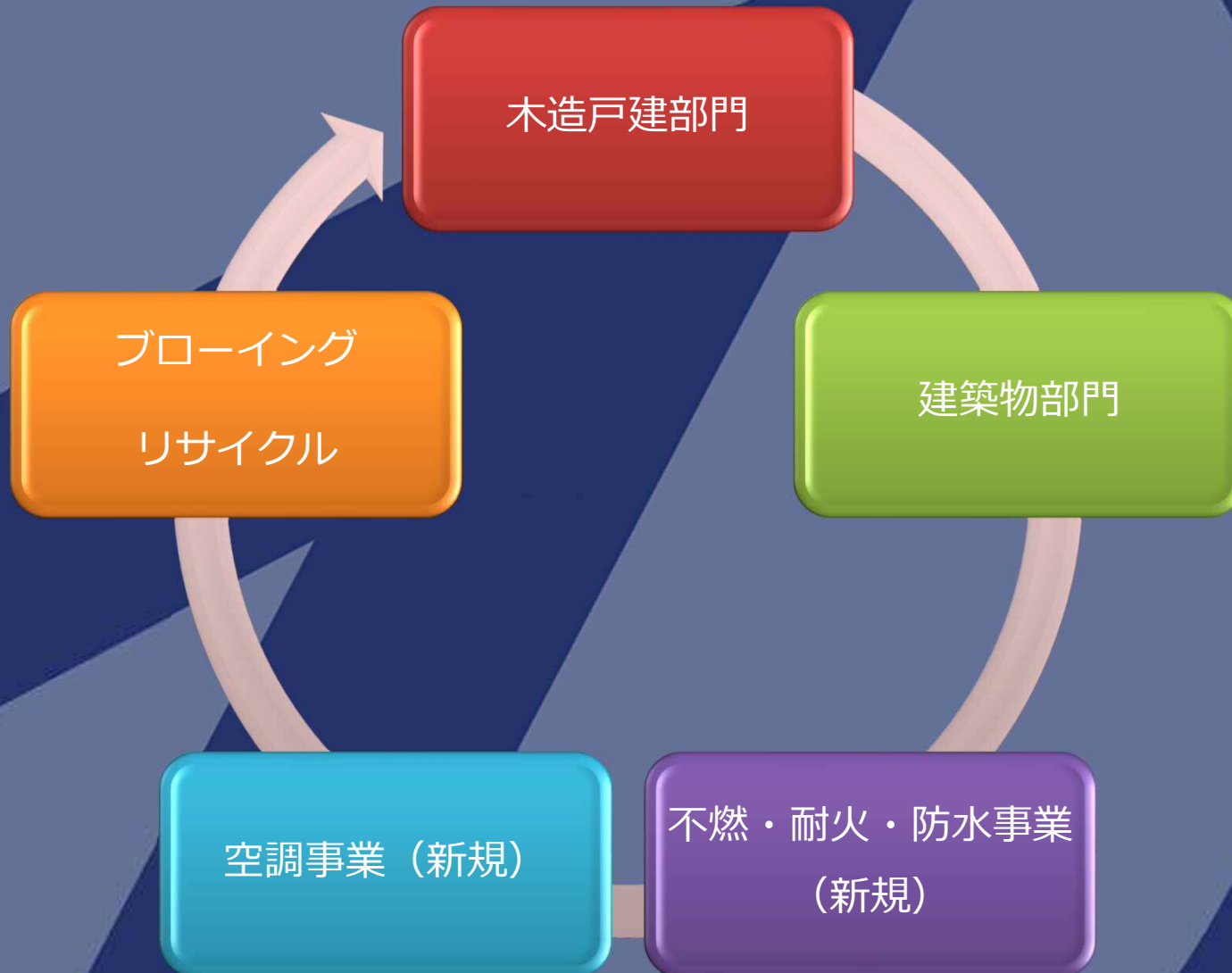
単位：USD/トン



2017年度 メーカー別硬質ウレタン出荷数量



2019年度事業戦略



木造戸建断熱事業



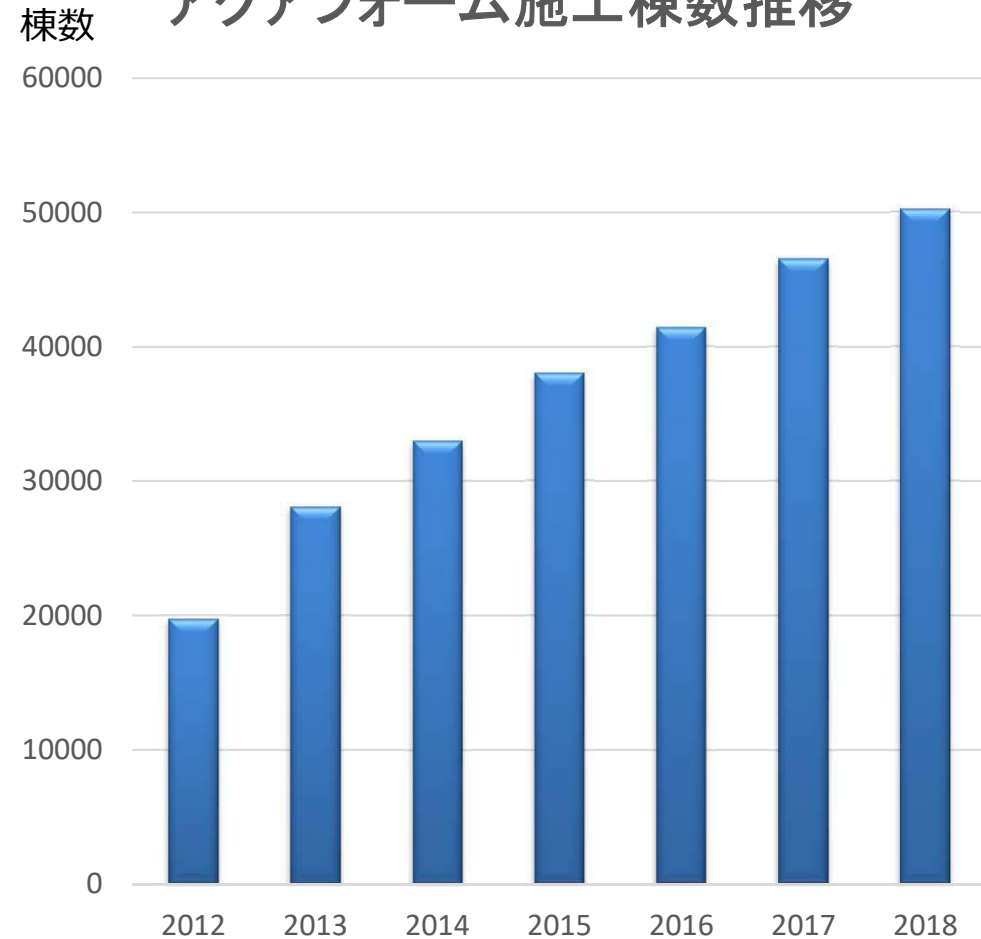
2018年は
業界No.1の実績! 約**50,000**棟
(木造)
省エネ住宅を最適化する断熱材
アクアフォーム®



リフォーム専用車の開発。狭小地からマンションにも対応



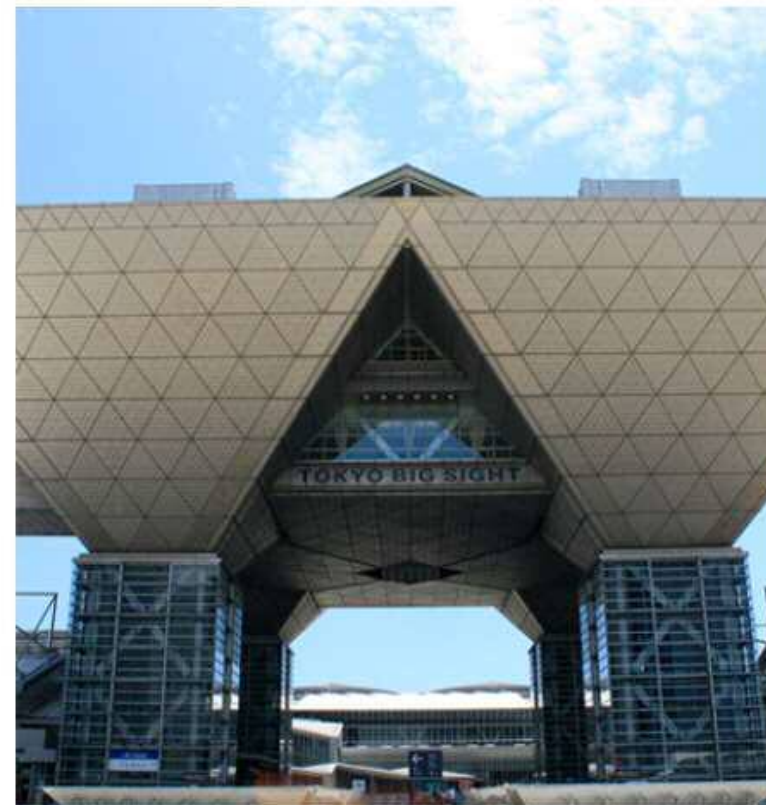
アクアフォーム施工棟数推移



不燃断熱材の研究

今までの研究成果としては以下の学術発表等を実施しています。

- 2017年8月 日本建築学会大会
「発泡プラスチック系断熱材の燃焼特性の基礎研究」
- 2018年3月 日本建築学会関東支部研究発表会
「発泡プラスチック系断熱材の燃焼特性の基礎研究：
発泡プラスチック系断熱材のコーンカロリーメーターによる発熱及び質量減少試験」
- 2018年9月 日本建築学会大会
「発泡プラスチック系断熱材のガス有害性に関する基礎的研究」



東京ビッグサイト

東新展示棟の耐火施工

防水事業（新規）



超速硬化ポリウレアスプレー Ultra Fast-Cure Polyurea Spray



防水用ポリウレアの研究を進めています

用途としては、

- ・ 屋上防水
 - ・ マンションの共用部分防水
- などで利用されています。



空調事業 (新規)

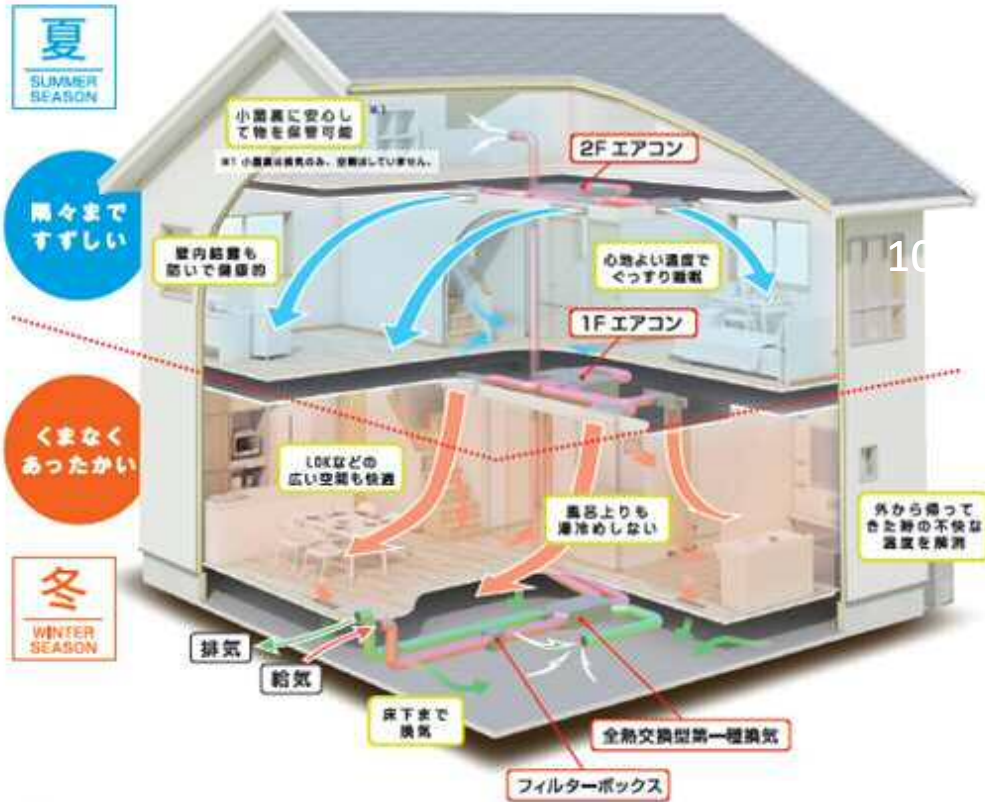


日本の家を変えていく。

特許 第6211675号

空調

—スマート空調—



風運時 foo~unji

—スマート空調—

安心の10年保証*

家中心地よい風につつま込まれ
快適な室温を運び届けると共に
家族の幸せな時を創り続けます

蓄熱室

小部屋に1坪ほどの大きさの蓄熱室を設け、エアコン1台で加熱・冷却した空気を溜め込み1階用と2階用のファンで各部屋へ送り込むことで、全館を一定の温度に保ちます。蓄熱室へはメンテナンスなどで出入りできるよう、点検はしこを設置します。



エアコン(室内機)

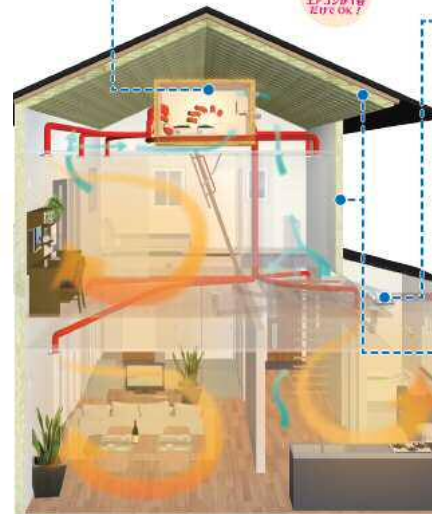
送風機(ファン)

点検はしこ

※日立社製の「省エネの達人プレミアム」をご利用ください。

●大部屋のファンで循環させる風。
●1階用と2階用で個別に送風。

●断熱材を壁の中に入れておきます。



24時間換気
省工本性・メンテナンス性に優れたダクト式第3種換気システム。様々な匂いを換気するだけでなく、花粉やカビ、結露の原因になる水蒸気や健康を害する汚染物質を確実に換気します。

断熱材 アクアフォーム
断熱性能の高さはもちろん、発泡することにより現場の形状にぴったりと密着するため、気密性の高い施工を実現。自己接着力で未永く断熱性能を維持します。

住まいの品質を考える 日本住環境株式会社 × NIPPON AQUA 株式会社 日本アクア
総販売代理店 株式会社 日本アクア
〒108-0075 東京都港区南2-16-2
http://www.n-aqua.jp/

※10年保証の対象は、エアコン及び送風機のみです。お天候による断熱材は、損傷や劣化の交換等は対象外とさせていただきます。10年保証のサービス提供会社は、日本住環境株式会社です。詳細はお問い合わせください。

24時間全館空調システム



ブローイング・リサイクル



ウレタン業界初のマテリアルリサイクルの取り組みです。

日本のリサイクルは約80%がサーマルリサイクルです。



名古屋工場



仙台工場



名古屋・仙台のアクアブローファクトリー

2017年アクアブロー生産量は4,713袋
(23,310kg) CO2抑制量 59.44t

アクアブロー再資源化の取り組みは1年
間でブナの木**5,400本分**のCO2を吸収
しています。

テクニカルセンターを2018年8月に増床 & ショールーム化



2018年12月期の業績



前年同期比+7.6%の増収を達成

単位;百万円

百万円	2017 1-12月	2018 1-12月	対前年
売上高	18,052	19,417	+7.6%
営業利益	1,313	766	△41.6%
経常利益	1,419	764	△46.1%
当期純利益	941	489	△48.0%

2018年12月期決算の概要

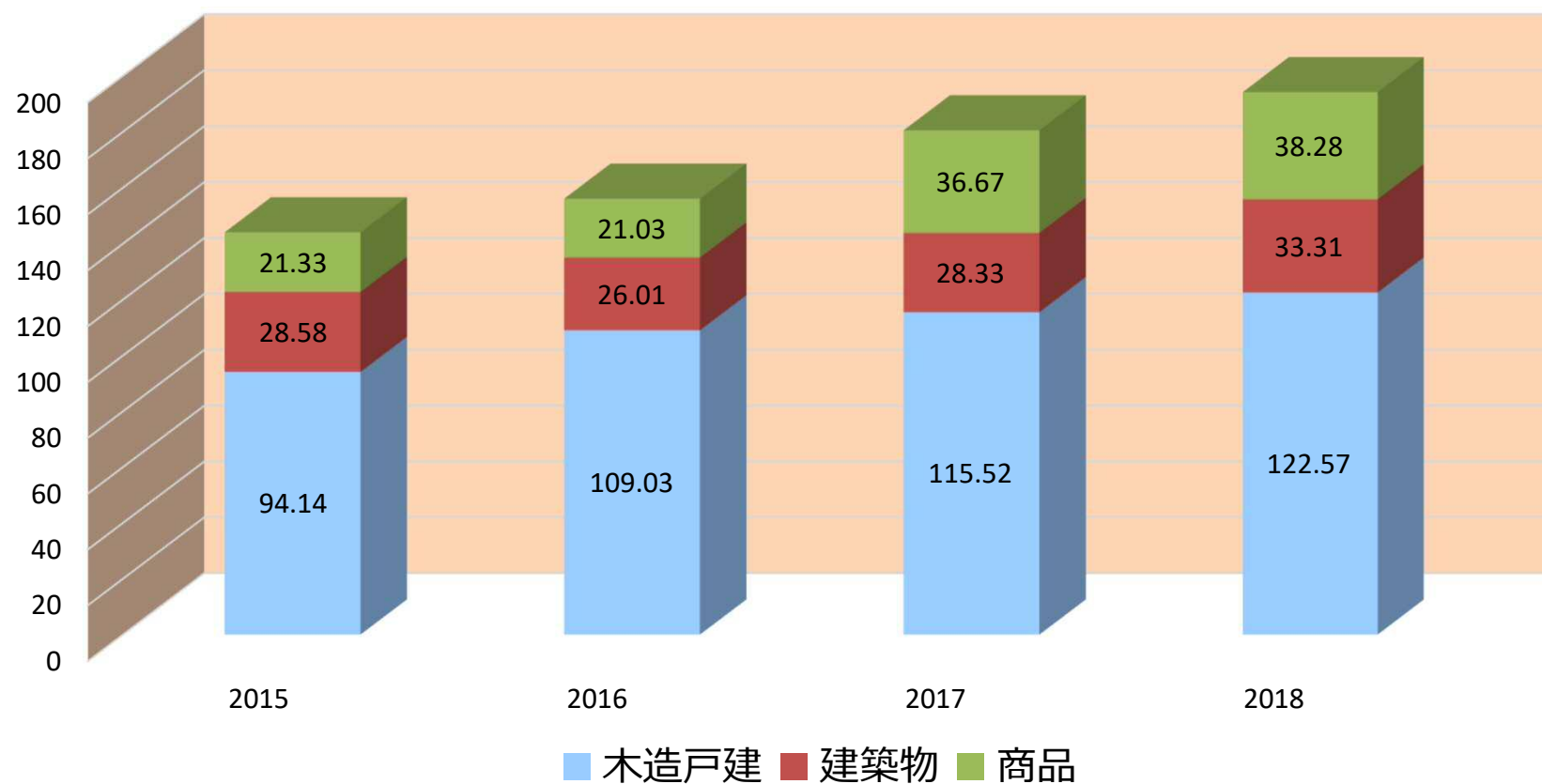


全体業績

売上高**194億1千7百万円**（対前年**7.6%増**）

部門別売上高の増減

単位：億円



※建築リフォームは商品販売から建築物に組み替えております。

2018年12月期決算の概要

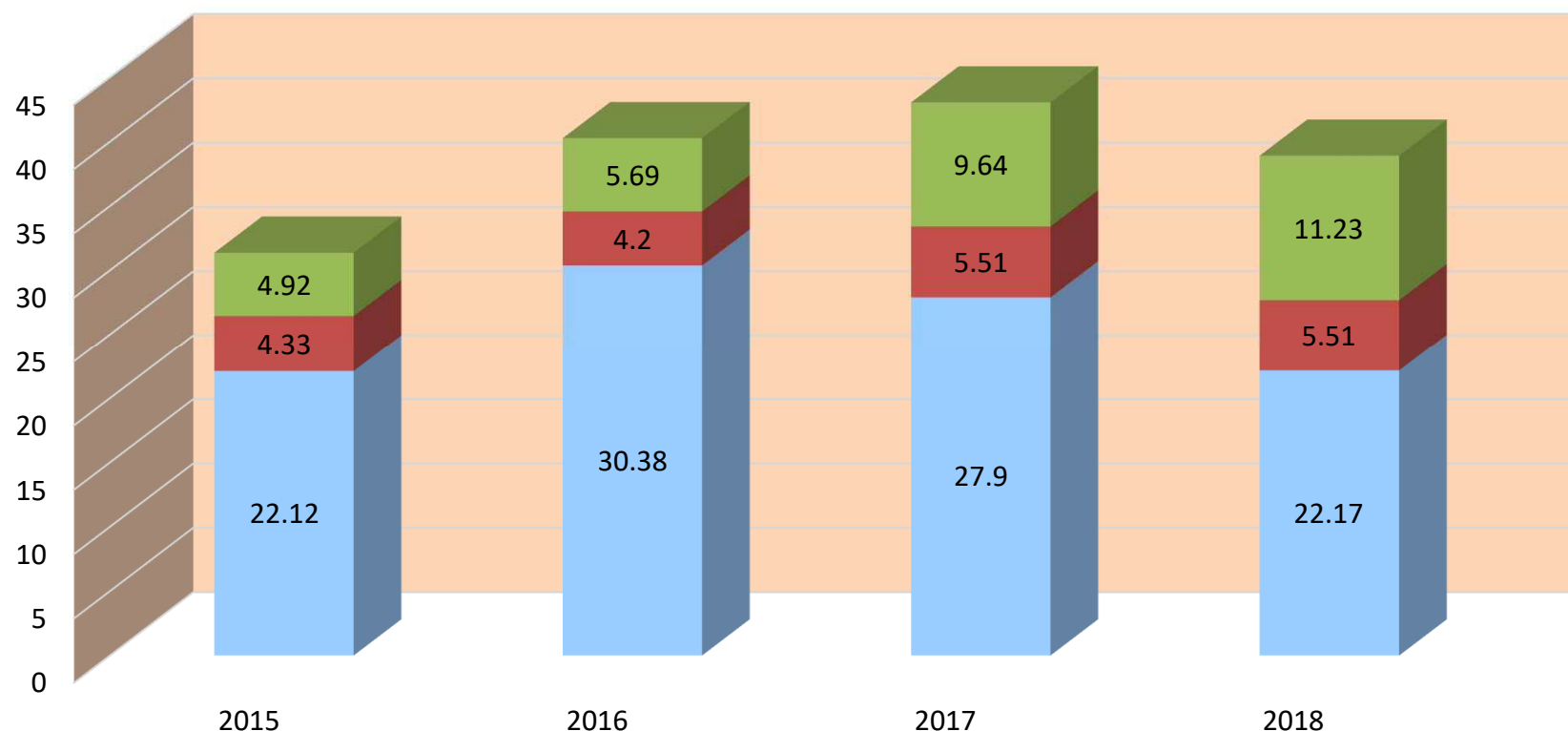


売上総利益**38億91**百万円（対前年9.6%減）

営業利益**7億66**百万円（同41.6%減）

部門別売上総利益の増減

単位：億円



■ 木造戸建 ■ 建築物 ■ 商品

※建築リフォームは商品販売から建築物に組み替えております。

	2018年12月期 実績 (千円)	2017年12月期 実績 (千円)	前年 同期比 (%)
売上高	19,417,166	18,052,875	107.6
戸建住宅向け断熱材	12,257,849	11,552,465	106.1
建築物向け断熱材	3,331,042	2,833,089	117.6
商品販売	3,828,271	3,667,285	104.4
売上原価	15,526,150	13,747,141	112.9
売上総利益	3,891,016	4,305,733	90.3
(売上総利益率)	(20.0%)	(23.9%)	
販売費及び一般管理費	3,124,087	2,992,138	104.4
営業利益	766,928	1,313,594	58.4
(営業利益率)	(3.9%)	(7.3%)	
経常利益	764,693	1,419,305	53.9
(経常利益率)	(3.9%)	(7.9%)	
当期純利益	489,374	941,270	52.0
(当期純利益率)	(2.5%)	(5.2%)	

※建築リフォームは商品販売から建築物に組み替えております。

B/Sサマリー



	2018年12月期末 (千円)	2017年12月期末 (千円)	増減 (%)
資産合計	14,381,771	12,806,324	+12.3%
流動資産	11,038,428	9,326,839	+18.4%
固定資産	3,343,343	3,479,480	△4.0%
負債合計	8,496,555	7,297,775	+16.4%
流動負債	8,266,243	6,903,194	+19.7%
固定負債	230,312	394,581	△41.6%
純資産合計	5,885,216	5,508,544	+6.8%
株主資本	5,885,132	5,508,138	+6.8%
評価・換算差額等	83	406	△80.0%
負債純資産合計	14,381,771	12,806,320	+12.3%

	2018年 (千円)	2017年 (千円)	主な変動要因
営業キャッシュ・フロー	△359,164	447,013	当期純利益の減少
投資キャッシュ・フロー	△39,758	△492,789	大規模設備投資の減少
財務キャッシュ・フロー	316,219	△547,643	短期借入金の増加
現金同等物の増減額	△82,703	△593,419	
現金同等物の期末残高	1,893,680	1,976,384	